

令和 5 年度 上 半期 指定管理者管理運営状況シート

●施設の概要

施設名	黒野児童館	所管課	子ども未来部子ども支援課
所在地	岐阜市古市場20番地1		
指定管理者名	社会福祉法人 岐阜市社会福祉事業団		
指定期間	令和4年4月1日～令和9年3月31日まで		
選定方法	<input checked="" type="checkbox"/> 公募 <input type="checkbox"/> 非公募		
料金制	<input type="checkbox"/> 使用料 <input type="checkbox"/> 利用料金 <input checked="" type="checkbox"/> 料金徴収なし		
指定管理委託料(年額)	17,306,000円		
施設の設置目的	児童に健全な遊びを与えて、その健康を増進し、又は情操を豊かにすることを目的とする。		
施設概要	◇構造:鉄筋コンクリート造2階建 ◇敷地面積:1,284.56㎡ ◇延床面積:599.78㎡ ◇施設内容:遊戯室、幼児室、図書室、勉強室、体育室、事務室 ※岐阜市立黒野保育所との合築		

●利用状況

		R5上半期	R4下半期	R4上半期	R3下半期	R3上半期
利用者数 (単位:人)	来館者数	7,060	6,897	5,562	3,338	2,290
	移動児童館利用者数	118	235	84	44	94
各室稼働状況	移動児童館実施回数(単位:回)	※4(3)	※11(11)	※5(5)	※3(3)	※5(4)
	開館日数(単位:日)	155	151	155	151	94

※実施回数(施設未設置地区実施回数)

●業務の履行確認

区分	確認事項	履行状況
利用者サービス	①開館日・開館時間の遵守 ②適切な人員配置 ③広報の方策 ④苦情への対応 ⑤仕様書、事業計画書に基づく事業の実施	①計画通り実施しました。 開館時間を17:15までとし、17:15以降15分間を館内消毒・清掃時間とし新型コロナウイルス感染拡大防止に努めました。 ②常勤職員4名、うち児童厚生員2名を配置しました。 ③児童用と乳幼児用のおたよりを毎月発行、児童用おたよりは夏休み号も発行しました。 児童用おたよりは、地区内の小学校6校に配布するとともに「Teams」を活用し児童向けにデータ配信しました。 乳幼児用おたよりは、来館された皆様に配布しました。 ホームページは、スマートフォンにも対応し、市民の皆様へのお知らせやブログなどタイムリーで分かりやすく配信しました(上期36回更新)。また、当岐阜市社会福祉事業団が管理している他の8施設や、岐阜市柳ヶ瀬子育て支援施設「ツナグテ」のホームページとリンクを貼り、他館の情報も入手しやすくしました。 新しくInstagramによる情報発信を行いました。(投稿28件、いいね256、フォロワー108人) 気象警報発令時の休館などの情報は、迅速にホームページにUPLしました。 ④ご意見箱を設置し利用者からのご意見・ご要望をいただける体制としました。また、苦情解決の仕組み・苦情の申出先を館内掲示することで苦情に対し適切に対応できる体制としました。 児童・保護者を対象にアンケートを1回実施しました。 ご意見箱に寄せられた苦情・意見、児童館運営委員会での意見、アンケート結果は、逐次館内に掲示するとともに、改善できるものは迅速に対応しました。 アンケートについては、ご意見ご要望も含めホームページで公開しました。 ⑤仕様書、事業計画書に基づき事業を実施しました。
自主事業 提案事業		

施設管理	①施設設備の保守点検の実施 ②施設の衛生管理に対する配慮、快適に利用できる状態の保持 ③省エネルギー並びに環境への負荷の軽減に努めること ④施設・設備・備品等の維持管理	①管理者点検マニュアルにもとづき保守点検を適切に実施しました。 ②施設の清掃は、職員による日常清掃と就労継続支援B型事業所により週2回の清掃を実施しました。快適で安全に施設を利用していただくため、エアコンの温度管理と換気、トイレの清浄には特に気を付けました。新型コロナウイルス感染予防については、玩具・遊具、本の消毒など利用者の使用後及び閉館時の消毒を行うなどの対策を行いました。 園内の草取りや落ち葉の清掃、花壇の手入れを行うなど環境整備にも努めました。 ③未使用の部屋の電気、エアコン等スイッチを切り、適切な温度設定、フィルター清掃などを行い節電に努めました。また、スポンジ、ペットボトル、牛乳パックなどの廃材を事業に活用するなど環境に配慮した施設運営に心がけました。 ④月1回の職員による施設の安全点検・遊具点検、月2回のAED器具の点検、毎日の消毒、清掃を行い、遊具・玩具、設備、備品の維持管理に努めました。
施設修繕	下記の観点からの修繕実施状況 ①迅速・適切な修繕の実施 ②指定管理者のノウハウを生かした修繕・整備	①緊急性があると判断した修繕は、岐阜市社会福祉事業団事務局及び岐阜市に即時報告して判断を仰ぐ方針としました。また、利用者の安全性が確保できないものは、安全が確保されるまで利用を中止する方針としました。 ②故障したおもちゃなどはおもちゃ病院(ボランティア団体)の皆様月に1回訪問された際、修繕していただきました。(R5/上期17回修繕していただきました。)
危機管理 法令遵守	①個人情報の保護 ②非常時の対応策 ③関係法令の遵守	①、②、③、岐阜市社会福祉事業団個人情報保護規程、災害対策マニュアル、児童福祉法等関係法令を遵守し適切に実施しました。 災害や事故等が発生した場合には、岐阜市社会福祉事業団事務局並びに岐阜市へ迅速に報告する体制を維持しています。 熱中症予防のため、玄関に「暑さ指数情報」を掲示し、毎日の岐阜地方の暑さ指数予報を掲示するとともに、熱中症警戒アラートの発令時には「熱中症警戒アラート発令中」と表示し、利用者に注意を促すことにしました。 岐阜南保健センター職員による熱中症対策研修会を開催し、熱中症予防と熱中症患者に対する対応方法を学びました。 個人情報に記載された用紙は、使用后すべてシュレッダー処理を行い個人情報の漏洩防止を徹底しました。 非常用備品の点検により期限の確認と不足品の補充を実施しました。

●利用者評価

利用者アンケートの実施状況	<p><保護者用(一般来館・クラブ参加)アンケート> 期間:令和5年7月1日～令和5年7月22日 回答者数: 50人</p> <p><小・中・高校生用アンケート> 期間:令和5年7月1日～令和5年7月22日 回答者数:50人(小学:1年12人、2年7人、3年11人、4年5人、5年8人、6年1人) (中学:1年0人、2年6人、3年0人)(高校:1年0人、2年0人、3年0人)</p>
	<p><保護者用(一般来館・クラブ参加)アンケート></p> <p>【校区】 七郷(13人)、黒野(11人)、西郷(8人)、木田(5人)、網代(2人)、鷺山(2人)、その他市内(8人)、その他市外(1人)</p> <p>【年齢】 10代(0%)、20代(8%)、30代(62%)、40代(28%)、50代以上(2%)</p> <p>【利用頻度】 初めて(6%)、ほぼ毎日(0%)、週2～3回(0%)、週1回(30%)、2週に1回(42%)、月1回(14%)、その他(8%)</p> <p>【来館相手】 子・孫(96%)、友人(2%)、その他(2%)</p> <p>【子・孫の年齢】 0歳(9%)、1歳(24%)、2歳(33%)、3歳以上(34%)</p> <p>【来館方法】 徒歩(2%)、自転車(2%)、自家用車(96%)</p> <p>【何で知った】 ホームページ(47%)、広報紙・チラシ(4%)、学校(4%)、保育所・幼稚園(2%)、知人・友人(28%)、ぎふし子育て応援アプリ(2%)、ブログ・SNS等(2%)、その他(7%)、未記入(4%)</p>

<p>利用者アンケートの実施結果</p>	<p>【評価】</p> <p>(あいさつ) 満足(84%)、ほぼ満足(14%)、普通(2%)、やや不満(0%)、不満(0%)</p> <p>(言葉づかい) 満足(86%)、ほぼ満足(12%)、普通(2%)、やや不満(0%)、不満(0%)</p> <p>(利用者対応) 満足(80%)、ほぼ満足(16%)、普通(4%)、やや不満(0%)、不満(0%)</p> <p>(利用しやすさ) 満足(68%)、ほぼ満足(26%)、普通(6%)、やや不満(0%)、不満(0%)</p> <p>(整理整頓) 満足(72%)、ほぼ満足(24%)、普通(4%)、やや不満(0%)、不満(0%)</p> <p>(清潔感) 満足(64%)、ほぼ満足(26%)、普通(10%)、やや不満(0%)、不満(0%)</p> <p>(換気) 満足(78%)、ほぼ満足(16%)、普通(6%)、やや不満(0%)、不満(0%)</p> <p><小・中・高校生用アンケート></p> <p>【学校名】 黒野小(29人)、岐北中(7人)、西郷小(6人)、方県小(4人)、七郷小(2人)、その他市内(2人)</p> <p>【学年】 小学: 1年(24%)、2年(14%)、3年(22%)、4年(10%)、5年(16%)、6年(2%)</p> <p> 中学: 1年(0%)、2年(12%)、3年(0%)</p> <p> 高校: 1年(0%)、2年(0%)、3年(0%)</p> <p>【利用頻度】 初めて(6%)、毎日(0%)、週4・5回(10%)、週2・3回(14%)、週1回(30%)、その他(40%)</p> <p>【来館相手】 ひとり(7%)、友人(52%)、兄弟姉妹(19%)、父母(19%)、祖父母(3%)、親戚(0%)、その他(0%)</p> <p>【来館方法】 徒歩(16%)、自転車(50%)、自家用車(34%)、その他(0%)</p> <p>【好きな遊び】 ドッジボール(27%)、バドミントン(17%)、卓球(12%)、ぬりえ(12%)、ボードゲーム(7%)、マンカラ(6%)、バンパープール(5%)、その他(14%)</p>
<p>利用者からの要望・苦情と対処・改善</p>	<p><保護者></p> <p>・あそび場(幼児室)の床が、コーティングがはがれている?のか、毎回、はだしたと、カピカピの何かがついてしまうのが少し気になります。</p> <p>⇒ご迷惑をお掛けし申し訳ございません。フローリング材の劣化のため表面が剥がれてきています。今後は清掃の際にコーティングの剥がれに注意を払い、足に付くことがないように努めてまいります。</p> <p>・こわれているおもちゃ(音が鳴らないなど)があるので点検してもらいたいです。</p> <p>⇒ご迷惑をお掛けし申し訳ございません。今後はおもちゃの動作確認を定期的に行い、修理の必要のあるおもちゃは修理を行い、正常に作動するおもちゃのみを提供できるよう努めてまいります。</p> <p>・駐車場の場所がわからない。ホームページかInstagramにのせてほしいです。</p> <p>⇒ご不便ご迷惑をお掛けし申し訳ございません。ホームページでわかりやすく表示をするよう準備をさせていただきます。</p> <p>・遊ぶおもちゃの部品がそろっていないのが複数あるので残念。</p> <p>⇒ご迷惑をお掛けし申し訳ございません。職員による定期点検により部品の欠品を早期に発見し、修繕できるものは修繕を行い、部品がそろっていないおもちゃを無くすよう努めてまいります。</p> <p><児童></p> <p>・体育館の高さを少しあげてほしい</p> <p>⇒体育室の天井はほかの部屋よりも高く作ってありますが、バドミントンなどで遊ぶときには低く感じますね。高さをあげることはできませんが、遊び方を工夫してみんなで楽しくあそんでください。</p> <p>・楽しい</p> <p>・もっとまんがをついかしてほしい</p> <p>⇒まんがを読んでもくれてありがとう。これからもみんながまんがをはじめてくさんの本にふれることができるようがんばりますね。</p>

●指定管理者の選定基準に基づく評価

区分	選定基準	評価項目	具体的な業務要求水準	評価		
				指定管理者	所管課	評価委員会
公平性 透明性	住民の平等利用が確保されること	①平等利用を確保するための体制、モニタリングなど	・利用者アンケートの実施 ・運営委員会の開催	A	A	A
		②情報公開、広報の方策	・利用者アンケート結果の公表 ・広範で適切な情報提供・広報活動の実施	S	S	S
		区分評価				S
効果性	事業計画書の内容が、対象施設の効用(設置目的)を最大限発揮するものであること	③既存業務の改善、工夫又は新規事業等の実施	・業務改善や工夫又は新規事業(行事)等の実施	S	S	S
		④利用者ニーズ、苦情などの把握方法、対応方策及びサービスの質を確保するための体制	・利用者のニーズ、苦情の把握 ・利用者のニーズ、苦情、クレームへの着実な対応・運営への反映	A	A	A
		⑤利用者に対するサービス向上の方策(窓口対応、プロモーション、設備の整備など)	・移動児童館の実施 ・利用者へのサービス向上に繋がる方策の実施	A	A	A
		⑥利用促進、利用者増の方策	・利用促進や利用者増に繋がる方策の実施	S	S	S
		⑦施設の効用(設置目的)を最大限発揮できるスタッフの配置	・過不足ない適正な人数配置、無理のない職員体制	A	A	A
		区分評価				A
効率性	事業計画書の内容が、管理経費の縮減が図られるものであること	⑧指定管理経費の妥当性	・収支計画の妥当性及び適正な予算執行	A	A	A
		⑨管理経費縮減の具体的方策	・管理経費縮減に繋がる方策の実施(リサイクルやリユース、節水・節電など)	A	A	A
		区分評価				A
安定性 安全性	事業計画書に沿った管理を安定して行う物的能力、人的能力を有していること	⑩組織及びスタッフ(採用予定者も含む)の経歴、保有する資格、ノウハウ、専門知識等	・児童厚生員を2人以上、その他の職員(施設が児童センターの場合は体力増進指導に関し知識技能を有する者)を1人以上配置(このうち最低1人は常勤職員とすること)	A	A	A
		⑪スタッフ(採用予定者も含む)の管理、監督体制	・職員の連携体制、職場環境の整備	A	A	A
		⑫スタッフ(採用予定者も含む)の人材育成の方策	・職員の資質向上を図る研修の実施又は研修会への参加	S	S	S
		⑬リスクへの対応方策(利用者の安全確保策、防止策、非常時の対応マニュアルなど)	・危機管理(リスク)や非常時対応のマニュアルの整備 ・リスク防止策の実践	A	A	A
		区分評価				A
貢献性	事業計画書の内容が、岐阜市あるいは施設がある特定の地域(以下「地元」という。)の振興、活性化などに貢献できるものであること	⑭地元の法人その他の団体の育成(一部業務の再委託先)、地元住民の活用(雇用又はボランティア等)	・地元の諸団体との連携、交流 ・地元の法人その他の団体の育成又は地元住民・高齢者・障がい者等の活用	S	S	S
		⑮地元での社会活動等への参加	・地元の振興、活性化などに貢献できる社会活動等への参加(地元行事への参加)又は地元の団体・住民との協働事業等の実施	A	A	A
		区分評価				S

●指定管理者の取組みに対する自己評価(良否、課題と解決策など)

<p>今期の取組み に対する評価</p>	<p>□広範で適切な情報提供・広報活動の実施(公平性透明性②)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・Instagramによる広報宣伝活動 <p>今期から新たにタブレット端末を活用したInstagramを始めました。このInstagramを導入したことにより、多様な手段で幅広い年齢層に、スピーディーに情報を提供できることとなりました。(上半期投稿回数28回、256件のいいね)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新一年生へのオリエンテーション <p>児童館職員が黒野小学校に出向き、新1年生児童を対象に黒野児童館の使い方を教えるオリエンテーションを実施しました。これにより、入学したての多くの一年生に来館していただくことができました。(対象:52人)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全児童館・児童センターの案内をおたよりに掲載 <p>毎月発行している乳幼児と保護者向けおたよりの裏面に、岐阜市内すべての児童館・児童センターの所在地を地図上で記載しました。これにより、普段利用している児童館以外の児童館を知っていただくきっかけとなりました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「ツナグテ」のリンク貼り付け <p>黒野児童館ホームページに「ツナグテ」ホームページのリンクを貼り付けました。これにより児童館のホームページを閲覧された方が「ツナグテ」のホームページを閲覧しやすくなりました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・おたよりのデータ配信 <p>毎月発行している小学生向けおたより「わんぱく」を、岐阜市教育委員会のTEAMSを活用させていただき、黒野児童館の担当地区小学校の児童を対象にデータ配信しました。(黒野小・網代小・方県小・木田小・西郷小・七郷小の1,699名が対象)これにより対象校区の全ての児童が、貸与されたタブレット端末で黒野児童館の情報をいつでも閲覧できます。</p> <ul style="list-style-type: none"> □業務改善や工夫(効果性③) ・じどうかんまつりの開催 <p>新型コロナウイルス感染防止のため3年間中止していたじどうかんまつりを開催しました。小学生スタッフ、大学生、母親クラブや主任児童委員の皆様にご協力をいただき、6つのブースを用意し、40名の小学生に参加していただき、楽しく充実したひとときを過ごしました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・わいわいひろばの本格開催 <p>昨年度、スマイルひろば(0歳児対象)の利用者から「0歳児のクラブをもっと増やしてほしい」との要望を受け、昨年度下半期に試験的に実施したところ利用者から高い評価をいただいた「わいわいひろば」を今年度から本格開催しました。対象年齢は0歳児から未就学児まで幅広く募集し、異年齢交流の機会を提供しました。また、お母さん方にとっても先輩お母さんから子育てに関して話を聞く良い機会となりました。</p> <p>新規事業(行事)等の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・木育講座「木のカスタネットづくり講座」の開催 <p>岐阜県の森と水と水の環境教育支援事業として「木のカスタネットづくり講座」を開催しました。カスタネットづくりを通して、木に触れ、木の感触・匂い・音を楽しむ機会を子どもたちに提供しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> □利用促進や利用者増に繋がる方策の実施(効果性⑥) ・Instagramによる広報宣伝活動(再掲) ・全児童館・児童センターの案内をおたよりに掲載(再掲) ・幼児クラブ申し込み連携 <p>登録制幼児クラブで定員を上回る応募があり、残念ながら抽選に漏れてしまった方に対して、他館の幼児クラブに空きがある場合、幼児クラブを紹介できる体制を構築しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大学生による事業企画・実施 <p>岐阜大学医学部看護学科の学生が「地域生活体験学習」として、じどうかんまつりやドッジボール大会に参加しました。じどうかんまつり担当ブースやドッジボール大会の企画・立案・実施を学生が主体的に行い、参加した小学生から大変喜ばれていました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・いつでもクラフトの開催 <p>来館した子どもたちが毎日クラフト作りに参加できるように、毎月3種類のクラフトを用意し月替わりでさまざまなクラフトに楽しんでいただくことができました。特に季節を感じられるクラフトを用意したところ好評をいただきました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用人数の前年度下半期との比較では、合計で1,498人(127%)増加していますが、中でも小学生は1,391人(173%)の増加と、幼児・保護者・その他児童(中学生)と比較して突出して増加しており、これはいつでもクラフトをはじめクラフト関係イベントが充実し、黒野児童館が子どもたちの居場所として定着しつつある現れと思われる。 <ul style="list-style-type: none"> □職員の資質向上を図る研修の実施又は研修会への参加(安定性安全性⑫) ・虐待防止研修会の開催 ・普通救命講習(6月:岐阜市消防本部・岐阜中消防署員) ・熱中症対策研修会(6月:事務局・岐阜市南保健センター職員) ・職員スキルアップ研修会(6月～1月、6回開催予定、上半期は3回開催) 各児童館・児童センター職員1名以上が参加 ・学研2023夏の講習会(オンライン) 20名受講(ケロボンズ・新沢としひこ) ・ぎふ木育教室事前研修会 <ul style="list-style-type: none"> □地元との連携、交流(貢献性⑭) ・新一年生へのオリエンテーション(再掲) ・じどうかんまつりの開催(再掲) ・大学生による事業企画・実施(再掲) ・小学校との情報交換会の定期開催 ・木育講座「木のカスタネットづくり講座」の開催
<p>前回までの意見を 踏まえた取組み状況</p>	<p>□子どもたちの居場所となるよう努めていて、ひとりひとりに目を配っている点が評価できる。</p> <p>⇒子どもたち一人ひとりに目を配り、地域や学校などとの連携を充実させ、子どもたちにとって居心地の良い居場所となるよう努めてまいります。</p> <p>□異年齢児同士やその親たち同士の交流の機会を作っているというのも、親が子育てにおける先輩に会えるようにすることで、子育てにおける見通しを持つことができるので、そういった取り組みが評価できる。</p> <p>⇒評価をいただきありがとうございます。今期も引き続き「わいわいひろば」をはじめとした異年齢の子どもたちが参加できる子育てクラブを充実させ、親同士の交流の機会を提供し、子育てへの不安や悩みを持つ保護者の皆様を支援してまいります。</p>

<p>今後の取組み</p>	<ul style="list-style-type: none"> □ 学校や家庭に居場所がない子どもたちを支援するため、来館した1人ひとりの児童達に目を配り、話しかけ、必要に応じて学校など他の機関との連携強化を図り、児童館の「子どもの居場所機能」を充実します。 また、事業団児童館長で組織する虐待防止委員会での研修・事例研究などを進めていきます。 □ 育児中の母親への育児相談の機会を設けるため、岐阜市保健センターと協力して相談機会の提供します。 □ 科学への興味・関心を持っていただくきっかけづくりとして、サイエンスショーを実施します。(年2回) □ 男性の育児参画を促すため、パパと子どものための講座「パパと一緒に」を開催します。 □ 職員研修会の充実 <ul style="list-style-type: none"> 職員スキルアップ研修会を充実させ、施設間連携、ドリームシアター岐阜との連携、外部講師による専門講座など、内容を充実し、職員の専門性向上に努めます。 また、岐阜中警察署による不審者対策研修会の開催により、リスク対応力を強化します。(普通救命講習・熱中症対策研修会は、上半期に実施済) □ 広報宣伝活動の強化 <ul style="list-style-type: none"> インスタグラムによる広報宣伝活動を充実させ、特に乳幼児を持つお母さん方への広報宣伝活動を強化します。
---------------	--

●所管課の意見

<ul style="list-style-type: none"> ○異年齢交流ができるクラブの実施や木育講座の開催など、業務改善や新規事業の実施に積極的に取り組んでいる。 ○幼児クラブの空き情報を共有し、自館の幼児クラブが定員に達していても他館を案内できるようにするなど、利用者が市内の他の児童館を利用し、市全体として児童館の利用者増となるよう工夫している。 ○近隣の小学校へ出向き、新一年生にオリエンテーションを実施したり、近隣の大学と連携し、事業を実施してもらうなど、関係団体と連携して広報活動や事業が実施できている。
--

●指定管理者評価委員会の意見

<p>所管課の意見のとおり、適切に管理運営されている。</p>
